

3 1 単位時間の評価

(1) 小学校 2 年生

小学校 2 年生の実践に当たっては、ワークシートを使い児童の考えを書かせるようにしました。そして教師はコメントを書き、それをノートに貼らせて、児童が振り返ることができるようにしました。この取組は「平成 29 年度個別実践研究 A (小・中道徳科)」の評価の研究を参考にしています。その中で、児童生徒の記述と、それに返したコメントの例を紹介します。

授業実践①での児童の記述とコメント

(問い) 自分や友達のいいところ見付けをして気付いたことや思ったことを書きましょう。

A 児の記述

・みんなは、いいところがいっぱいあります。りゅうはみんながやさしいし、みんながえがおだから。

教師のコメント

・みんなのいいところをたくさん見つけたんですね。そんなに気づけたのはすごいぞ。みんなの笑顔が大すきなのもよかったですね。

B 児の記述

・□□さんに「やさしさじま」にはってもらってうれしかったです。わたしは「バランスじま」だともっていたけど、□□さんは「やさしさじま」にはってくれました。

教師のコメント

・じぶんでは気づかなかった、じぶんのいいところに友だちが気づいてくれたんですね。うれしいね。じぶんのよさをあたらしくはっけんすることができましたね。

C 児の記述

・「やさしさじま」がうまっていたので、やさしい人がいっぱいいるんだなあとおもった。

教師のコメント

・本とうにそうですね。そういう学びゆうですごせるなんてすてきなことですね。よいことに気づきましたね。

授業実践②での児童の記述と教師のコメント

(問い) 「どうして、そのように大きさを変えたのですか。」

※生き物を大切に思う気持ちと大切じゃないという気持ちの変化に対して

D児の記述

・生きものがいないとしぜんもなにもないし、にんげんのようにいのちがあるから。

教師のコメント

・生きものにいのちがあることをかんじたんですね。そういうことをかんじられることがとてもすてきです。いのちをかんじるとやさしくしてあげたくなりますね。

E児の記述

・クジラの赤ちゃんがしんでしまったら、もしもわたしだったらぜったいにいやだから。

教師のコメント

・じぶんのことのようにかんがえることができますね。やっぱり、じぶんがおかあさんクジラだと赤ちゃんがいなくなるなんてしんばいでたまらないよね。よくかんがえました。

F児の記述

・まい子になったクジラの赤ちゃんで、いろいろたいせつなことがわかったから。

教師のコメント

・そうか。生きもののたいせつさについてたくさんかんがえたんですね。どんなたいせつなことに気づくことができたのかな。こんど先生におしえてくださいね。